

# アルミのことなら日軽金

## 日本軽金属(株) 冬季インターンシップ2014のご案内

- 実習期間** 2015年2月16日(月)～3月14日(金)までの間で2週間程度  
※受入部門によって異なります。
- 受入部門** 理系:研究・開発部門、生産技術部門 他 (「受入部門一覧」を参照ください)
- 勤務地** 静岡県(グループ技術センター、蒲原製造所)  
愛知県(名古屋工場)
- 待遇** 無給  
・遠方からの参加者は期間中、寮などの施設に宿泊していただきます。  
・面接およびインターンシップ中の交通費、宿泊費、食費は一部自己負担です。
- 参加要件** 学士3年生・4年生、修士1年生、高専4年生  
※受入部門によって異なります。  
※受入対象学部については、「受入部門一覧」をご参照ください。
- 申込締切日** 2014年12月25日(木)書類必着
- 応募方法** 申込締切日必着で以下の書類をご郵送ください。(電子メールでの応募は不可)  
1. 履歴書【市販のもので構いません】  
・写真添付、e-mailアドレス、携帯番号、ゼミ、研究室名、研究テーマ、指導教官名を明記してください。  
2. 自己PRシート(A4であれば書式・分量自由)  
・以下の3点について記入してください。  
①応募 No.および受入希望部門  
②現在の研究テーマや勉強している内容  
③興味のある仕事内容とインターンシップで学びたいこと  
【宛先】 〒140-8628 東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル  
日本軽金属株式会社 人事部 インターンシップ係  
・ 応募書類は返送いたしませんので、ご了承ください。  
・ 大学の単位認定に該当する方はその旨を明記してください。  
・ ご提供いただいた個人情報、インターンシップの運用目的以外には一切利用しません。
- 選考日程** 12月25日(木) 募集締切(必着)  
1月上旬 東京本社にて受入部門による面接・筆記試験  
(書類選考に合格した方のみご案内いたします。筆記試験は、実習に必要な、高卒程度の理系の基礎学力を問う問題です。)  
1月中旬 受入学生決定(電話かメールにて面接可否連絡)  
2月16日(月)～3月14日(金)うち2週間程度 インターンシップ期間  
※受入部門によって期間は異なります

# 受入部門一覽

実習期間は2週間程度です。応募者と面談の上決定します。

No.	職種	対象学部	対象学年	枠	受入部門	実習内容	受入期間	受入場所
1	生産技術 製造管理	電気・電子系 電気化学系	学士3年 修士1年	1名	蒲原電極箔工場	アルミ電解コンデンサーの陽極箔化成プロセスにおける電力原単位の削減をテーマとした現状調査・改善	2015年2月16日(月) ～3月14日(金) のうち2週間	〒421-3203 静岡県静岡市 清水区蒲原161
2	生産技術 製造管理	金属、材料、 化学系	学士3年 学士4年 修士1年	1名	グループ素材センター	溶湯をサンプリングし、清浄度を測定することで工程内フィルターのろ過効率を測定し、各フィルターのろ過性能を比較検討する		
3	生産技術 製造管理	機械、化学系	学士3年 学士4年 修士1年	1名	蒲原熱交製品工場	機械：設計業務全般 化学：技術開発全般		
4	生産技術 製造管理	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	名古屋工場	アルミニウム板材の製造条件改良における基礎物性データの収集(圧延加工特性、熱処理特性、結晶粒変化等)	2015年2月16日(月) ～2月27日(金)	〒492-8144 愛知県福沢市 小池1-11-1
5	生産技術 製造管理			1名	名古屋工場	アルミニウム板材の合金開発における基礎物性データの収集(機械的物性評価、結晶粒観察等)		
6	研究 開発	物質工学系 材料系 (金属材料他) 機械系 化学系 (有機、無機、 分析化学)	学士3年 学士4年 修士1年 高専4年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	材料学、化学、電気化学等が融合した新しいアルミニウム基材の創製 溶融塩電解等を利用した製錬。幅広い材料学に基づいた材料開発、構造設計・耐久設計と融合した自動車軽量化に寄与する部品開発	2015年2月16日(月) ～3月14日(金) のうち2週間	〒421-3203 静岡県静岡市 清水区蒲原1-34-1
7	研究 開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	圧延・押出などの加工プロセスを利用した材料開発ならびに当該開発業務に付随する試作・実験・評価の実習		
8	研究 開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	異種材異種金属材料(樹脂も含む)とアルミとを接合できる工法を検討して、その接合継手を評価する		
9	研究 開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	各種分析技術(SEM、EPMA、TEM、発光分析、マイクロ組織観察)を用いた、アルミニウムを中心とした材料、表面の解析技術の実習		
10	研究 開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	アルミ材表面、表面異物の解析(SEM、EPMA、マイクロ観察) アルミ表面処理材の物性、耐食性評価		
11	研究 開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	実大構造物の構造解析と構造試験、構造部品の応力変形解析と強度試験による最適構造設計 熱伝導・熱伝達・相変化を利用した集熱・排熱・熱交換・熱移動デバイスおよびシステムの数値解析と実験による熱設計および評価		

## お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒140-8628

東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル

日本軽金属株式会社 人事部: インターンシップ担当

Tel: 03-5461-9245 Fax: 03-5461-9299

e-mail: [nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp](mailto:nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp)

URL : <http://www.nikkeikin.co.jp>